

13. 環境問題について（問37～問39）

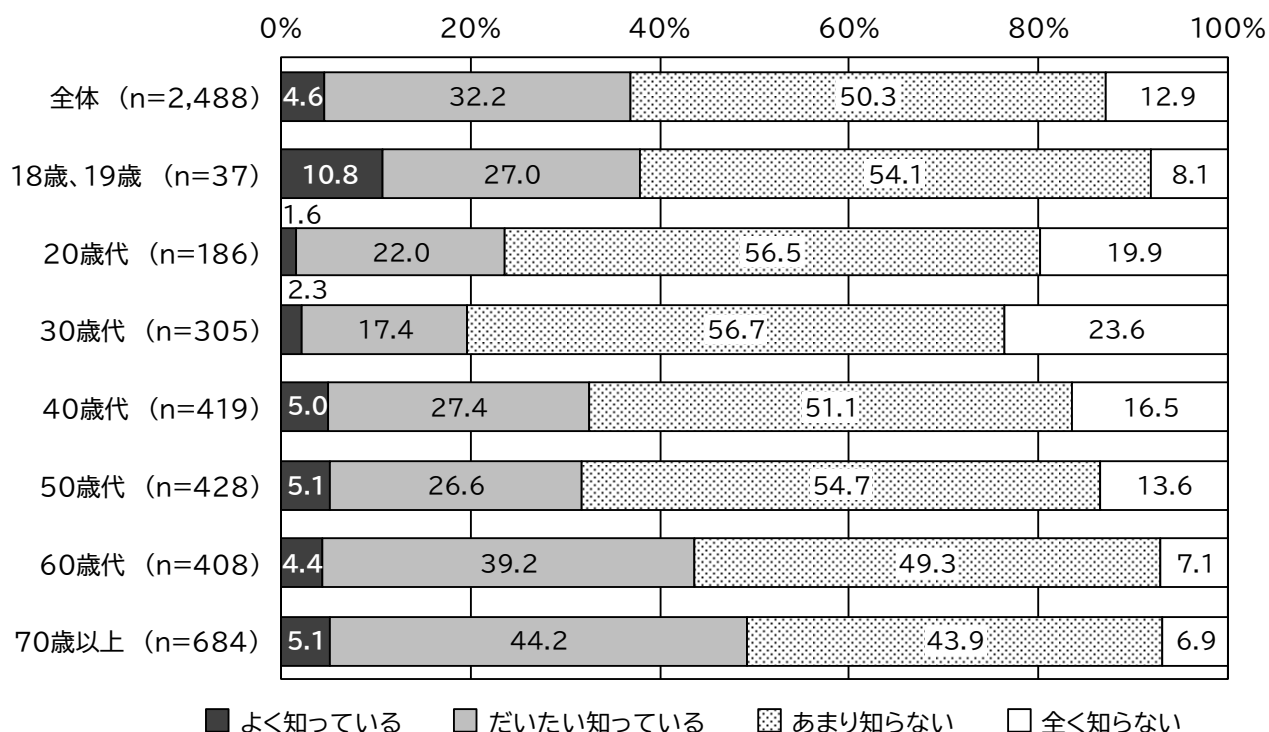
問37 地球温暖化がもたらす気候変動により自然災害、食料、自然生態系、健康などへの影響が懸念されています。このため、熱中症予防や感染症対策などの「適応策」と言われる取り組みが行われていますが、こうした取り組みをどのくらい知っていますか。（n=2,488）

（1）全体的傾向

「あまり知らない」と回答した人の割合が50.3%と最も高く、次いで「だいたい知っている」（32.2%）、「全く知らない」（12.9%）、「よく知っている」（4.6%）となっており、「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人を合わせた割合が36.8%、「あまり知らない」、「全く知らない」と回答した人を合わせた割合が63.2%となっている。

（2）年代別にみた特性

20歳代と30歳代は、「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人の割合が、19.7%～23.6%と他の年代と比べ低くなっており、「あまり知らない」、「全く知らない」と回答した人の割合が、76.4%～80.3%と他の年代と比べ高くなっている。



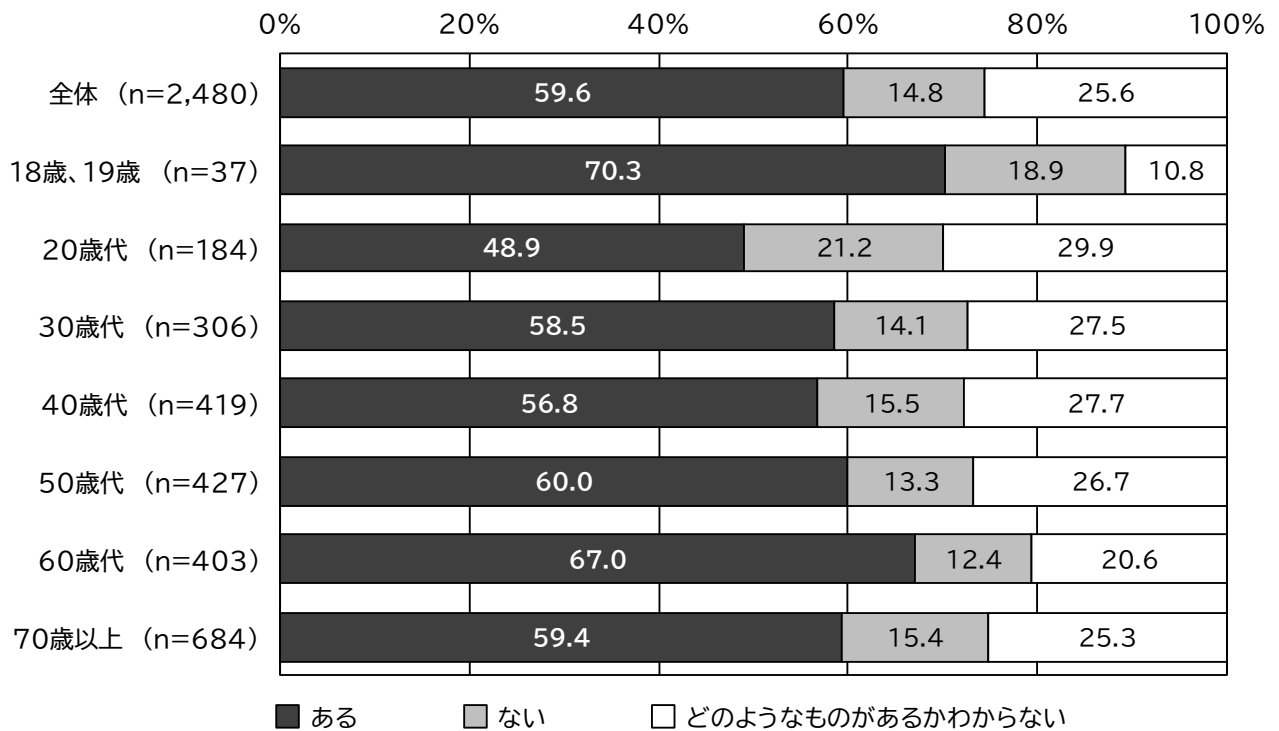
問38 豊橋の自然（森、川、農地、海、公園緑地やそこで生息する生きもの、風景など）で愛着や関心があるものはありますか。（n=2,480）

（1）全体的傾向

「ある」と回答した人の割合が59.6%と最も高く、次いで「どのようなものがあるかわからない」（25.6%）、「ない」（14.8%）となっている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「ある」と回答した人の割合が最も高くなっており、特に18歳、19歳は70.3%と7割を超えている。



問39 環境問題への関心や、ごみ減量、節電、リサイクル、自然保護活動などの環境に配慮した行動を行っていますか。(n=2,498)

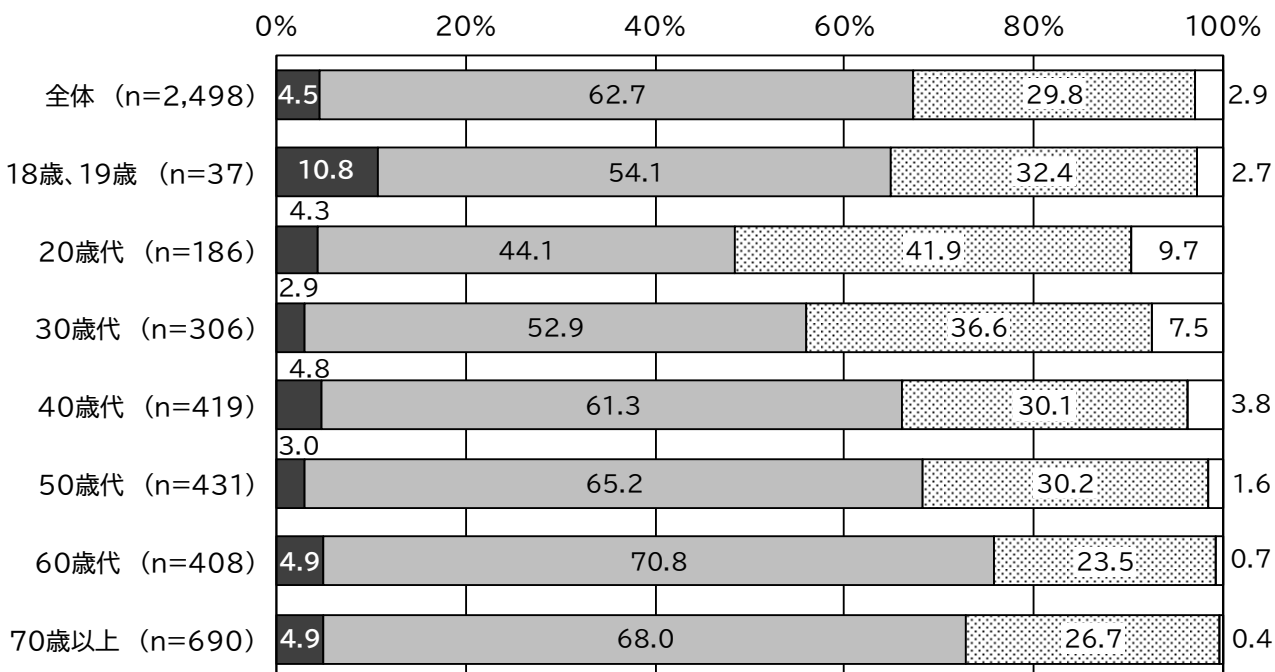
(1) 全体的傾向

「関心があり、個人でできる行動をしている」と回答した人の割合が62.7%と最も高く、次いで「関心はあるが、特に何もしていない」(29.8%)、「関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる」(4.5%)、「全く関心がない」(2.9%)となっている。

(2) 年代別にみた特性

18歳、19歳は、「関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる」と回答した人の割合が10.8%と他の年代と比べ高くなっている。

また、20歳代以上は、「関心があり、個人でできる行動をしている」と回答した人の割合が、年代が高くなるほど高くなる傾向となっている。



- 関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる
- 関心があり、個人でできる行動をしている
- ▨ 関心はあるが、特に何もしていない
- 全く関心がない